

<報道資料>

2017年5月10日  
テーラーメイドゴルフ株式会社

# テーラーメイドゴルフ ローリー・マキロイと長期契約を締結

## メジャー大会4勝のマキロイ、 テーラーメイドのメタルウッド、アイアン、ウェッジ、パター、ボールを使用

テーラーメイドゴルフカンパニー(米カリフォルニア州カールスバッド)はこの度、メジャートーナメントを4度制しPGA TOURプレーヤー・オブ・ザ・イヤーに2度輝いたローリー・マキロイとの長期契約に合意しました。数多くの大手ゴルフメーカーの製品を試したマキロイは、最終的にテーラーメイドとギア契約を結ぶことを選択しました。



マキロイとの契約内容は全14本のゴルフクラブとボールに及ぶもので、これにより世界ゴルフランキングのTOP3、また上位12名中6名の選手がテーラーメイドのゴルフクラブとボールを使用することになります。北アイルランド出身で28歳のマキロイが加わったことで、既に世界有数の選手たちで構成されていたチーム・テーラーメイドはさらに強力な体制となります。PGA TOURで13勝、ヨーロッパツアーで13勝(いずれもメジャー4勝を含む)を挙げているマキロイは、テーラーメイドのギアを新たな武器として再び世界ランクNo.1へ振り返り、また5度目のメジャータイトルを掴むために前進していきます。

「これから私が歩いていく将来を確かなものにするために、テーラーメイドを選びました。市場に流通している数多くのクラブをテストし十分に熟考を重ねた上での決断ですが、私が手にしているギアに対してこれまでにないぐらいの興奮を覚えています」 - ローリー・マキロイ

2016年夏にマキロイは、一年をかけてほぼすべての大手ゴルフメーカー製品をテストする予定であることを明かしました。その上でPGA TOUR「ザ・パークレイズ」会場にて、もし気に入った製品に出会うことができた場合は長期に及ぶ使用契約を締結することもあると述べていました。テーラーメイドの製品を試したマキロイは、以前に使用していたクラブよりも明確に優位性があることに気づき、遂に決断するに至ったのです。

「4度メジャータイトルを手にした選手が我々のゴルフクラブとボールのパフォーマンスを評価してくれたことは素晴らしいことです。我々のツアー担当スタッフおよび開発担当スタッフはこの数か月間にわたってローリーと共に開発を進めてきました。その結果、彼がチーム・テラーメイドに加わることを決断し、ゴルフキャリアの新しい章をスタートすることをうれしく思っています」 - デビッド・エイブルス(テラーメイド ゴルフ カンパニー最高経営責任者)

#### 【TP5x ボール】

マキロイの決断を後押ししたのは、強い風の状況下でも優れたパフォーマンスを発揮するゴルフボールでした。かつてマキロイはグリーン周辺におけるアイアンのパフォーマンスでボールを選定していましたが、アイアンショット時の弾道や飛距離に関しては望んでいた結果を手にすることはできませんでした。初めてテラーメイドの TP5x ボールを試したマキロイはすぐに、特に風がある状況下でアイアンショットの弾道が改善され、安定したアイアンのパフォーマンスを得られることに気づきました。これによりマキロイは TP5x ボールを使用することを決断したのです。

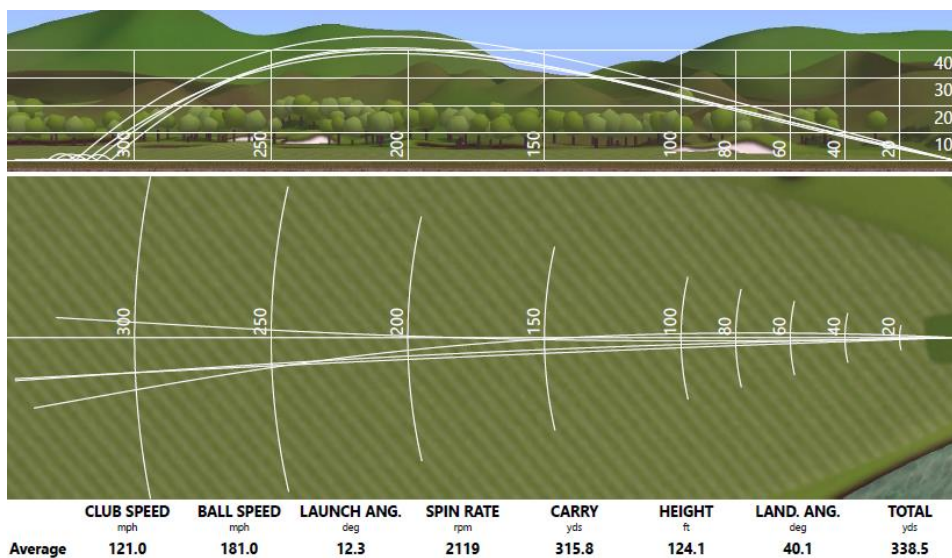


#### 【新 M2ドライバー】

「ティショットの飛距離」をスコアメイクする上でひとつの長所としているマキロイだからこそ、適したドライバーを選ぶことはとても重要なことでした。数多くのドライバーヘッド、ロフト、シャフト、スイングウェイト(バランス)、そしてアジャスタブル機能を試したマキロイは、最終的にテラーメイドの新 M2ドライバー(ロフト 9.5 度)で戦う決断を下しました。



マキロイの試打を描いた弾道図(下図参照)、そしてその数値を見れば、目を見張るようなパフォーマンスを発揮していることがわかります。



ボール初速: 181 マイル/時 (約 80.9m/秒)  
 打ち出し角度: 12.3 度  
 バックスピン量: 2,119 回転/分  
 平均飛距離: キャリー315.8 ヤード / トータル 338.5 ヤード

#### 【新 M2 ツアーフェアウェイウッド】

ドライバーのテスト同様に、マキロイはロフト、重量、シャフトが異なる様々なタイプの新 M1 フェアウェイウッドおよび新 M2 フェアウェイウッドをテストしました。マキロイはティショット時だけでなく、パー5 での 2 打目でも望んだ通りのショットを放てるクラブであることを重要視し、結果的にマスターズでは 2 本の新 M2 ツアーフェアウェイウッドを使用することを決断。以前使用していた他社製品と比べ、楽にショットできることを実感したと言います。試打では、ショット時の芝からの抜け具合にも感銘を受けていました。



### 【“RORS プロト”アイアン】(※)

キャリアを通じてマッスルバックアイアンを使用してきたマキロイは、米カリフォルニア州カールスバッドにあるテーラーメイド本社の R&D 部門と共に開発作業に取り組みました。フェース長が短くオフセットを減らした“RORS プロト”アイアンは単にマキロイが望んだパフォーマンスを発揮しただけでなく、その見た目をも彼を満足させるものとなりました。その新しいアイアンに加え、#3 および#4 は P750 ツアープロトアイアンを使用する予定です。

※RORS(ロールズ)はマキロイの愛称。



### 【ミルドグラインドウェッジ】

飛距離を武器としているマキロイは、パー4 でのウェッジ使用回数が一般的なツアープレイヤーよりも多くなる傾向があるため、適切なウェッジを選ぶことを重視しています。マキロイが使用するミルドグラインドウェッジは、彼が好むソールデザインを機械加工することができます。結果的にショット時の接地状態を適切にすることができ、安定したパフォーマンスの発揮に貢献しています。



### 【パター】

テーラーメイドのツアー担当および開発担当はマキロイと共に理想的なパターを生み出すべく、作業を進めていく予定です。

## ローリー・マキロイ「プレーヤーズ選手権」使用予定ギア

新 M2 ドライバー(9.5 度)  
新 M2 ツアーフェアウェイウッド(13.5 度、19 度)  
P750 ツアープロトアイアン(#3, #4)  
"RORS プロト"アイアン(#5-#9)  
ミルドグラインドウェッジ(48 度、54 度、60 度)  
TP5x ボール(ナンバー: 22)

※使用予定ギアおよび掲載画像は実際の使用ギアとは異なる場合があります。またプロ使用スペックに関しては一部市販モデルとは仕様が異なる場合があります。



### 【TaylorMade Golf Inc./ テーラーメイド ゴルフ株式会社について】

TaylorMade Golf Inc. (米国)は 1979 年の創立以来、最高品質のゴルフ用品を提供する世界のゴルフシーンにおけるリーディングカンパニーです。1998 年にはアディダスグループの完全子会社となり、「アディダスゴルフ」ブランドのフットウェアおよびアパレルを中心としたラインナップも展開。2009 年には「アシュワース」ブランドのアパレルを中心としたプロダクトを、そして 2012 年からは「アダムスゴルフ」のゴルフクラブを中心とした製品の展開を開始。日本では 1986 年から事業を開始し、現在はテーラーメイド ゴルフ株式会社として「テーラーメイド」、「アディダスゴルフ」、「アシュワース」に加え、「アダムスゴルフ」ブランドを展開。ツアープロを始め、あらゆるゴルファーのニーズに応える幅広い製品を提供し続けています。

### 【アディダスグループについて】

アディダスグループはスポーツ用品業界をリードする世界的な企業です。同グループが抱える「アディダス」、「リーボック」、そして「テーラーメイド」を中心に幅広い製品を通して消費者のニーズに基づいた戦略的かつ相互補完的な発展を目指しています。